

オンライン
開催

赤ちゃん学



※赤ちゃん学とは、医療、工学、心理学、社会学など、多面的な視点から赤ちゃんを研究する学問の名前です。
玉川大学の脳科学研究所に所属し、第一線で活躍する講師陣による講座を区民の方を対象に開催します。

第1回 12月3日(金)

10時～11時30分

かじかわ

さちよ

梶川

祥世氏

リベラルアーツ学部教授

赤ちゃんのコミュニケーション発達～ことば・音楽・身体・創造性～

赤ちゃんのコミュニケーション能力はどのように育っていくか、自分らしさや創造性はどのように発揮されていくのか、赤ちゃん研究からわかってきたことをご紹介します。めざましい社会的環境の変化が赤ちゃんの生活や発達にどう影響するかにも触れながら、絵本や音楽を題材として、赤ちゃんとのコミュニケーションについて考えます。



第2回 12月8日(水)

10時～11時30分

おかだ

ひろゆき

岡田

浩之氏

工学部教授

赤ちゃん学って何？—赤ちゃんの不思議と子育て—

赤ちゃんをあるがままに観察する。それが「赤ちゃん学」の第一歩です。これまで、赤ちゃんは、「何もわからず」「何もできない」無力な状態で生まれてくると信じられてきました。しかし、最近の様々な発見により、赤ちゃんは、大人に迫るような、高い能力を持っていることが解ってきました。講演では、家庭でもできる簡単な観察から赤ちゃんの謎に迫ります。

第3回 12月10日(金)

10時～11時30分

いわた

けいこ

岩田

恵子氏

教育学部教授



保育の場で共にみる赤ちゃんの学び

赤ちゃんは、保育の場でどのように過ごしているのでしょうか？おうちの方からは、ちょっと心配になるかもしれない赤ちゃんの保育園での生活ですが、とても豊かな学びの世界が広がっています。さまざまなモノとかかわり、保育者やお友達とかかわりながら世界を探究している赤ちゃんの声に、ご一緒に耳を傾けましょう。

【対象】 麻生区内在住の乳幼児の保護者、妊娠中の方とそのパートナーなど興味のある方で

- 1、Zoomの利用環境がある方50名（抽選） *希望回のみのお申し込みもOK！
 - 2、ライブビューイング参加8名（抽選）会場：地域子育て支援センターみなみゆりがおか
- ※ライブビューイング参加についてはお子様連れの方のみとさせていただきます。

【申込み方法】 川崎市ホームページ <https://www.city.kawasaki.jp> から「オンライン赤ちゃん学」と検索し、ホームページにアクセスの上お申し込みいただくか、QRコードから直接お申し込みください。

【締切】 11月15日(月)

詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問合せ】 麻生区役所 地域みまもり支援センター 地域ケア推進課

電話：044-965-5303 73keasui@city.kawasaki.jp

